

令和5年10月20日
気象庁地震火山部

配信資料に関するお知らせ

地震・津波観測監視システム(DONET)の計画作業に伴う
緊急地震速報等への影響について

気象庁は、国立研究開発法人防災科学技術研究所の協力を得て、同研究所が運用管理している地震・津波観測監視システム(DONET)の観測データを緊急地震速報や津波情報の発表に活用し、情報発表の迅速化を図ってきました。

今般、同研究所により、10月25日から11月20日(※)にかけて、南海トラフ海底地震津波観測網(N-net)の工事に伴うDONETの計画作業が実施される予定です。これに伴い、計画作業の実施期間中は、DONETの観測点のうち潮岬沖から室戸岬沖に設置されたDONET2の観測点のデータを緊急地震速報の発表や津波警報の更新等に活用できなくなります。この期間に当該観測点の周辺を震源とする地震が発生した場合、DONET2のデータを活用することにより得られていた緊急地震速報の発表、津波警報の切り替え、津波観測情報の発表の迅速化や精度向上の効果が低減し、緊急地震速報の発表が平常時より最大で13秒程度遅くなる可能性があります。

なお、津波警報(第1報)や地震情報の発表までにかかる時間及びその内容に影響はありません。

※海況によっては、計画作業が12月4日までずれ込む場合があります。